

坂本町復興計画の進捗状況（ロードマップ）について【重点8項目】

八代市復興推進本部 資料 R3.2.26現在

分野	項目	具体的な取り組み事業等	令和2年度	令和3年度				令和4年度	完了目標等
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
くらし・コミュニティの再生	1 住まいの確保と総合的な支援	仮設住宅等入居状況	建設型仮設 (R3.1.31: 37世帯) みなし仮設 (12.15最終受付: 130世帯) → R3.1.31現在 (6世帯退去)						建設型: R4.9月or10月まで みなし: 契約から2年間
		災害公営住宅の整備等	住民説明会	必要戸数設定	基本計画 (配置、構造等)		基本設計・実施設計	建築工事	災害公営住宅へR5年度から入居開始予定
		被災者見守り対策事業	地域支え合いセンター活動開始(R2.10.19) 支援対象世帯 (全世帯把握1月中旬): 仮設住宅、みなし仮設、在宅、一般公営住宅等437世帯 (R3.1.月末現在) 総合相談窓口、訪問活動による生活状況確認、見守り安否確認、コミュニティづくりのコーディネート、ボランティア団体等との連絡調整、関係機関との連携、ケース検討等を行う連絡会議の開催等						原則設置から2年 R4.7月終了予定
		安全な居住地の確保	住民説明会	地区の意向把握	地区毎のまちづくり計画 (素案) 作成	住民説明会	地区毎のまちづくり計画 → 坂本町全体のまちづくり計画とりまとめ → 整備推進		R5年度から地区毎のまちづくり整備事業に着手
		災害等廃棄物処理事業 (公費解体の進捗状況)	公費解体申請受付 (R3.3)	災害廃棄物 (公費解体を含む) の仮置場受入れ・処理 (公費解体の受理状況: 2/12時点 253件)			仮置場 復旧工事 (R4.3)		R3年12月公費解体完了予定
		次世代を担う子どもの育成(1人1台タブレット)	1人1台 配付完了	ICTを活用した教育の推進・充実 (R5以降も継続) 職員研修等の充実 (ICTを活用して授業を実施した教員→100%)					R3年度中に授業実施100%
2 地域コミュニティの維持・再生	2 地域コミュニティの維持・再生	地域コミュニティの核となる施設 (自治公民館等) の再建・整備への支援	住民説明会	地区の意向把握及び所要額調査		整備年毎に状況把握、所要額調査及び自治公民館再建支援のための補助金の交付		地区の意向を考慮しながら実施	
		神社仏閣・文化財等の被害調査及び復旧事業	指定文化財被災確認・保存法検討	県重要文化財「大門観音堂の鯛口」 県市補助申請・修理補助・支援				地域の意向を考慮しながら実施	
			未指定文化財・地域コミュニティ施設等	地区の意向把握					
				未指定文化財、地域コミュニティ施設等 再建支援事業申請受付、完了報告受理、補助金の交付					
産業・経済の再生	3 産業基盤の早期復旧	仮設店舗建設入居者募集事前説明会入居者決定	仮設店舗商店街		仮設店舗商店街		R5年度7月末までの設置予定		
		道の駅「坂本」・周辺施設等の早期復旧	さかもと館 仮復旧工事	関係者協議		さかもと館 仮営業再開	設計	道路・河川復旧の状況に応じ、工事着手	
産業・経済の再生	4 産業・経済の復興	各地域の文化財等の魅力を活かした地域おこし	文化財等の把握					道路・河川・JR等の復旧状況、旅行者のニーズの把握を進め、可能な事業から着手	
			関係者との協議実施						
			官民共同して実施可能な事業から実施						
		観光資源を活用した観光ルートの再構築	観光資源の抽出						
		旅行者ニーズ・観光動向の把握							
		関係者の協議実施							
		観光ルート等の策定・PR活動							
		関係者の協議実施							
		事業のPR活動等の支援実施							
		「食」を軸とした各種イベントの開催支援	坂本ふるさとまつり運営委員会での検討支援	開催準備支援	まひる (11月第2) まつり開催	次回への検証	令和4年度の開催支援	R3年度にふるさとまつりを再開、以後開催継続	

分野	項目	具体的な取り組み事業等	令和2年度	令和3年度				令和4年度	完了目標等	
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
社会基盤・防災の再生	5 持続可能な社会基盤づくり	郵便局・金融・病院等生活サービスの早期再開への支援	郵便局等との協議						・郵便局・金融機関・商工会・各種組合等→八代市坂本支所再建に合わせて協議継続 ・R7年末までに小さな拠点（コンパクトビレッジ）の形成に向けて医療提供体制を確保	
			医療提供体制の再建に向けた関係機関との協議・検討、方針決定			国・県との協議等				
			「なりわい再建支援補助」 8/26～（3日間）説明会（53名参加） 受付：16件→交付決定3件（1/22現在）							
		八代市坂本支所の整備	～応急施設～R3.3～坂本支所仮設庁舎開設（R7年度末）						R7年末までに坂本支所再建	
			有識者検討会	位置決定	配置、機能、構造等の検討・決定			基本設計着手		
				支所再建に向け関係機関との意見交換						
		坂本町コミュニティセンターの整備	地域福祉センター内コミュニティセンター移設（期間：再建まで）							
				地域住民や地域活動団体等との意見交換					R7年末までにコミュニティセンター再建	
				整備方針検討（位置・規模等）				基本設計着手		
		6 情報ネットワークの充実	光ブロードバンド整備		着工 住民代表への説明	民間事業者による光BB整備		開通住民説明会	サービス開始	R4年度末までに光BBサービス開始
			CATV施設更新					光BBを活用したCATVサービス提供の検討		光BB開通後、R5年度以降
		7 防災・減災のための基盤整備	広域的・多重な道路ネットワークの構築	要望書提出	改良や維持補修が必要な場所等の調査	期成会総会開催	道路管理者（県）への要望活動	継続した要望活動	継続した要望活動	県道 坂本人吉線 県道 小鶴原女木線 県道 破木二見線 県道 田上日奈久線
	市道、林道の復旧事業		災害査定一部復旧工事発注	市道・河川災害復旧工事（道路51箇所131工区、橋梁1箇所、河川14箇所47工区） 林道施設災害復旧事業の実施（林道坂本山江線など31路線）					市道：R5年度完了を目標 林道：R6年度完了を目標	
	市道・林道など拡幅整備等			災害防除工事（下深水、板ノ平線ほか） 道路改良工事（横石・小川線、木々子・板ノ平線ほか）計画的実施 災害復旧と併せて林道舗装・改良事業の実施 林道袈裟堂深水線舗装、林道木々子走水線舗装、林道渋利瀬高線舗装など					必要箇所を随時実施	
	高速道路を利用したアクセスの確保					国への要望			スマートICの設置	
	新たな防災拠点の検討				関係機関との協議		スマートIC設置に向けた調査・検討			R3年度中に整理
	8 地域防災力の向上	ICTを活用した多様な情報伝達の早期整備	防災行政通信システムの整備	被災した屋外拡声子局の整備 住民説明会（アプリ・メール登録）			情報配信の運用		令和3年度出水期までに新たな防災行政通信システムを運用開始	
		集落の孤立に備えた通信手段等の確保		衛星携帯電話 地元協議 発注			衛星携帯電話の配置・運用		R3年度出水期までに配備等を完了	
		防災教育の推進（児童のマイタイムラインの作成）	学校に作成通知	作成準備 学校：防災教育（授業）の実施 児童生徒：マイタイムラインの作成			実証実験・訓練		R3年度中に作成完了	